

令和3年度「地域日本語教育アドバイザー派遣」事業概要

1 目的

外国人の日本語学習の重要な場となっている地域の日本語教室においては、各教室の実情に応じて教室運営等に関する課題を有している。そこで、地域日本語教育アドバイザーを各教室に派遣し、教室運営や指導方法等のアドバイスをを行うことで、各々に応じた解決策を提案し支援を行う。各教室の課題解決を導くことで日本語教室の活性化を図る。

2 対象

岐阜県内の地域日本語教室、市町国際交流協会

※支援対象は大人・子ども問わない。

※新規教室の立ち上げ検討、準備段階でも構わない。

※日本語学校、専門学校、大学等の営利団体・教育機関は対象外

3 期間（予定）

応募：令和3年10月 4日（月）～令和4年1月14日（金）

派遣：令和3年10月11日（月）～令和4年1月21日（金）

4 内容

岐阜県内の地域日本語教室が抱える悩みや課題に、アドバイザーが寄り添い教室関係者とともに改善方法を検討し、アドバイスをを行う。

また、外からの視点を取り入れ、教室内で話し合いや意見交換を円滑に行うためにファシリテーターとしてアドバイザーを派遣することも可能。

【アドバイス内容】

（活動面）指導方法、教材選定、シラバス作成等

（運営面）人材確保、ニーズ把握、役割分担、課題共有、広報等

- ・本来教室へ訪問しアドバイスをを行うが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、オンラインによるアドバイスも受け付ける。
- ・子ども向けの教室については、学校の教育課程外で行われる日本語指導や教室運営のアドバイスに限る（学校生活への適応指導、教科、就学、進学に対するアドバイスは対象外）。

5 体制

事務局：（公財）岐阜県国際交流センター

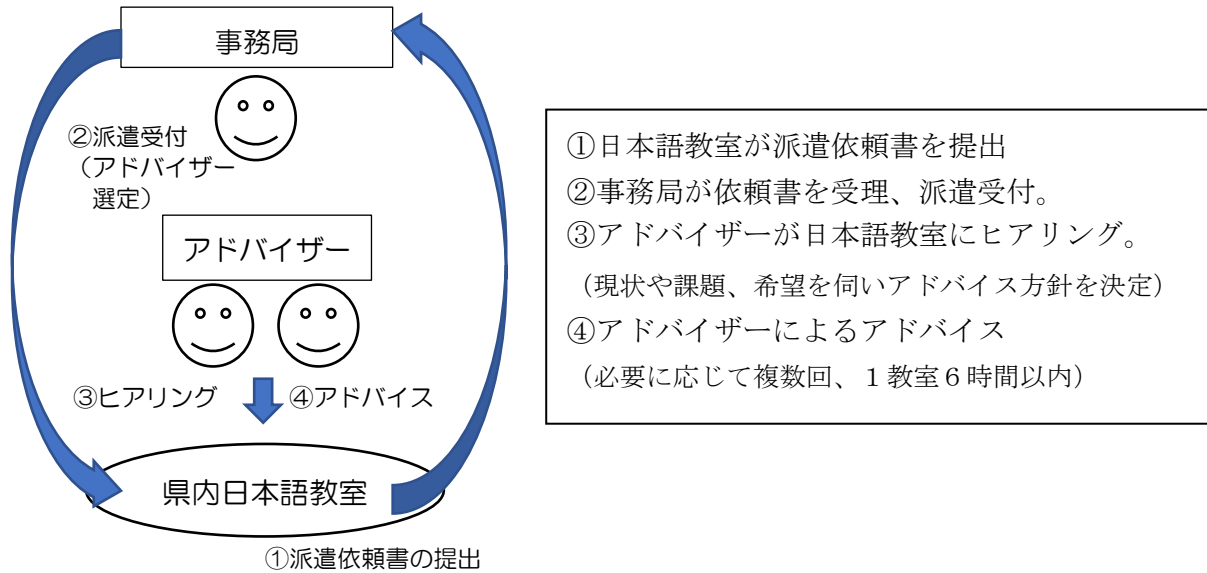
アドバイザー：岐阜県地域日本語教育コーディネーター

岐阜県モデル日本語教室日本語指導者

文化庁地域日本語教育コーディネーター研修終了者

岐阜県及び近隣県にて日本語教育・支援の経験豊富な方 複数名

6 アドバイザー派遣の流れ



- ・基本的に1教室につき、アドバイザーは2人の予定(それ以外の場合もあり)。
- ・ヒアリングの日程調整は事務局が行い、その後のやり取りは、日本語教室とアドバイザーが直接行う。
- ・原則、6教室(先着順)からの依頼を受け付け、1教室6時間以内の派遣とする。
例：2時間×3回＝6時間 ※6時間にヒアリングは含まない。
※6時間以上のアドバイスを希望する場合は、事務局までご相談ください。

7 申し込み・問い合わせ

派遣依頼書(希望するアドバイス内容一覧を含む)をご記入の上、下記までメールにてご提出ください。

(公財) 岐阜県国際交流センター 福川 宛

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル2階

TEL: 058-214-7700 E-mail: gic@gic.or.jp

<https://www.gic.or.jp/> (当センターHP)

<https://www.gic.or.jp/nihongo/> (ぎふ日本語学習支援サイト)

8 主催

(公財) 岐阜県国際交流センター